

# SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・あらゆる雇用条件において差別しない体制を整備し、相談体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメント禁止を行動基準に定めている。 ・各部署から外部セミナーに参加し、具体事例、対策、罰則規定などハラスメント課題を学ぶことで、職場の働きやすさに務めている。 ・社内にハラスメント相談窓口を設置している。 ・ハラスメントに関する社内研修を実施。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・社員の時間外勤務は平均月10時間以内で継続。 ・労働基準法改正内容を全社員に周知している。								8.5 8.8									
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・雇用において外国人労働者の差別や人権侵害が起きないように配慮している。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・車両管理責任者が安全運転管理者講習を受講。 ・責任者会議にて定期的に労働安全衛生の注意喚起を実施、社員に周知している。 ・車両管理規定に基づき、乗車前点検等を実施、管理を行っている。			3					8									
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・年2回部店長面談を実施。心身における体調を把握、部下管理に努めている。 ・予防策として社員に健康保険組合による「心と体の健康相談」制度を案内。 ・健康づくり通信の作成、配信。 ・メンタルヘルス関連の社内相談窓口を設置。 ・メンタルヘルスに関する社内研修を実施中、ストレスチェック実施予定(2023)。			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・雇用延長による定年繰り下げを実施。定年後再雇用嘱託社員制度を規定化している。 ・UDトイレを設置している。					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・新入社員・若手研修の質の向上。 ・継続的な階層別研修、役割・テーマ別研修の実施。 ・資格取得支援、報奨金制度による自己啓発を促進。 ・日本証券業協会によるe-learning教材(トレーニングハブ)を随時全社員に案内。 ・外部研修の開催状況一覧を社内ポータルサイトに随時更新、参加を促進。				4	5.5			8	9								
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	人事評価により公正・公平な人事評価、職務内容、配置を行っている。					5.5			8.5	10.2 10.3								

<p>10</p> <p>□</p> <p><b>【健康経営】</b>        ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる</p>	<p>チャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断の受診率100%、社員の健康状態の把握、相談を対応している。</li> <li>・オプション検査の助成金制度により疾患の早期発見、早期治療を促している。</li> <li>・「健康企業宣言」実施。</li> <li>・健康づくり通信の作成、配信。</li> <li>・「銀の認定証」(健康保険組合連合会東京連合会より)更新。</li> <li>・アルコール消毒、場合に応じたマスク着用等で引き続きコロナ対策継続。</li> </ul>																	
<p>11</p> <p>□</p> <p><b>【廃棄物】</b>        ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる</p>	<p>基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の種類、量を把握、データ管理している。</li> <li>・大半を占める文書データについて、管理規定を定め保管・廃棄について適切に処理している。</li> <li>・本店ゴミ捨て場を整理、ラベル化。分別の徹底を周知。</li> </ul>										11.6	12.4		14.1				



24	公正な 事業 慣行	<input type="checkbox"/> 【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・非該当(当社の業務内容に該当しない為)								8.2	8.3	9											
25		<input type="checkbox"/> 【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護宣言」を策定、公表している。同宣言を遵守し、個人情報および特定個人情報等の適切な管理に万全を期している。																			16		
26		<input type="checkbox"/> 【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・非該当(当社の業務内容に該当しない為)																		16			



37	組織体制	<p>□ 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している</p>	基本	<p>・担当役員を定め、業務運営のモニタリング、苦情等の対応、内部監査体制を整備している。</p>																	16								
38		<p>□ 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）</p>	基本	<p>・顧客との対面でのコミュニケーションを行なうことで課題の把握に務め、サービス改善を図っている。 ・外部向けに株式講座や出張授業を実施。 ・お客様本位の業務運営に関する取組状況について自社サイトで公開。 ・日本証券業協会広報企画に参加し自社のセミナー活動等取組をSNS上で発信。</p>																	16	17							
39		<p>□ 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している</p>	チャレンジ	<p>・事業活動に伴う財務リスク、システムリスク等について管理部署を定め、課題の把握、分析、管理を実施している。</p>																			16						
40		<p>□ 【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる</p>	チャレンジ	<p>・サステナビリティへの取組ほか、地場証券会社として地域各所で金融教育指導や投資普及活動を行っている。</p>																				16					
41		<p>□ 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している</p>	チャレンジ	<p>・非常事態対策の規定に基づき、危機管理委員会を設置。 ・非常事態を想定した定期訓練を実施。</p>																				9	11	13 13.1	16		
42		<p>□ 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている</p>	チャレンジ																					8	9				

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
ワークライフバランス向上、ディーセントワークの実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務目標の可視化等生産性向上のための仕組みづくり。</li> <li>・社員の公的資格取得の推進・サポート。</li> <li>・若手対象研修の充実化。</li> <li>・社宅管理について規程化、社宅利用規制緩和(対象者年齢引上げ等)。</li> <li>・有給休暇取得率向上のため、取得状況を四半期毎に社員へ通知。</li> <li>・メンタルヘルス対策(社内研修実施中、ストレスチェック実施予定)</li> </ul>																		
SDGsの普及、推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員名刺にSDGsロゴを印刷、SDGsバッジの着用。</li> <li>・社内向けSDGs普及資料の発信。</li> <li>・社内のSDGs意識動向を調査し、調査結果に基づき情報発信。</li> <li>・自社サイトにSDGsに関する特設ページ新設(取組中)。</li> </ul>																		
貧困の状況にある子供や、障がい者・高齢者への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人 福祉医療機構主催「こどものみらい古本募金」への取組。(全店に古本等回収ボックスを設置、寄付活動を実施。)</li> <li>・エコキャップ運動を通じた障がい者支援。</li> <li>・日本証券業協会主催「株主優待SDGs基金」への支援。(基金拠出先:WFP国連世界食糧計画)・「子供の未来応援基金」)</li> </ul>																		

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)